



神話伝説の山里

たかちほごう

つうしん

「高千穂郷」通信

平成25年5月号

(宮崎県西臼杵支庁)

NO.125

第12回宮崎県障がい者スポーツ大会



西臼杵地区選手団の入場です！（開会式）

5月12日（日）、宮崎県総合運動公園（宮崎市）で第12回宮崎県障がい者スポーツ大会が開催されました。

陸上競技や、ボウリング、フライングディスクなど9競技に約1,600人が参加し、観客の声援を受けながら全力で競技に参加されていました。

西臼杵地区からは、団長の甲斐岡夫さん（日之影町）、旗手の甲斐昌三さん（高千穂町）をはじめ、総勢63名が出場しました。トラック競技や、ソフトボール投げ、ジャベリックスロー（ロケットのような形をした「やり」を投げて飛距離を競う競技）、団体競技のグラウンドゴルフ、フライングディスク（直径91.5センチの輪の中にディスクを通す競技）では、たくさんの方が入賞され、大活躍でした。



輪の中を目指して「ナイスゴール！！」



入賞おめでとうございます！！



遠くまで飛んでいけ～！！



西臼杵地区SAP総会

西臼杵地区SAP（会員数49名）では、若手農業者が農業の繁栄を目指し、専門的な学習会やプロジェクト活動の他、様々な地域活動に取り組んでいます。

5月10日に、普及指導協力委員、NOSA | 北部西臼杵センター、JA高千穂地区の方々を来賓に迎え、今年度の総会が開催されました。

総会では、今年度の事業計画等が審議の結果、承認されました。地区長には高千穂町SAP会議の佐藤玲史さんが選出されました。新たな体制のもとで、会員が一丸となって頑張っていくと決意を新たにしました。



西臼杵地区SAP会員の皆さん



総会の様子

鳥獣被害対策地域リーダー育成研修（JA女性部）

5月20日、21日にJA高千穂女性部（60名）を対象にした鳥獣被害対策研修が鳥獣被害対策支援センター（美郷町西郷区 県林業技術センター内）で行われました。

研修では、鳥獣被害対策の基本として、「獣への無意識の餌付けをしないこと」、「人慣れさせないこと」、「集落みんなで取り組むこと」について勉強しました。

また、現地研修では、効果的な電気柵、弾性ポールを使用した低コスト電気柵の設置方法、ロケット花火を使用した追い払い実習を行いました。

参加者には実際に鳥獣被害を受けている人も多く、熱心な質問もありました。今回の受講者は、集落での鳥獣被害対策推進のための地域リーダーとして認定され、女性目線での鳥獣被害対策の波及が期待されます。



屋外での電柵の研修の様子



センターでの講義の様子

宮崎県普及指導協力委員の委嘱式

県では、地域で農業や農産加工等に先進的に取り組む農業経営者を「普及指導協力委員」に委嘱し、普及指導員と協力しながら、地域農業の振興や農業後継者の育成にあたっていただいています。

県庁講堂で行われた委嘱式では、県全体で94名となった普及協力委員に対し、河野知事から委嘱状が手渡されました。西臼杵地域からは8名の委員のうち4名が参加され、西臼杵を代表して興梠哲法さんに地域の紹介と活動の目標を話していただきました。

委嘱を受けられた西臼杵地域の委員の皆様には、既にSAP活動への協力をしていただいている他、今後の普及指導活動への助言をお願いしています。



5月24日 県庁講堂での委嘱式



西臼杵地域の委員の皆さん

身近な水辺のモニター委嘱式

5月14日、「身近な水辺のモニター」委嘱式を行いました。「身近な水辺のモニター」は、モニターを委嘱した「山附溪谷ホタルの里」（代表 富高 徹さん）の方々4名や高千穂町役場の職員のみなさんと平成20年度から実施しており、今年で6年目になります。

このモニターは、河川工事完了後の自然環境の変化をモニタリングし、今後の川づくりに反映していくことを目的としており、来年3月までに3～4回程度、河川の水質や水生生物の調査を行います。



「山附溪谷ホタルの里」のみなさんと江藤支庁長（左端）

高千穂町長石地区地すべり対策工事着手



仮設道路の施行状況

高千穂町の林道道元越線沿いで発生している地すべり箇所について、平成23年10月より進めていた詳細調査の結果をもとに工法を決定し、平成25年2月より対策工事に着手しました。

今回着手した工事の内容は、第1期工事として、地すべり箇所上部にある亀裂付近の土砂を撤去するもので、掘削機械の搬入や土砂を運搬するトラックの通行のための仮設道路を新たに設置して、削り取った土砂を林道沿いの処理場まで運搬する工事です。工事完了までには数か月かかる見込みですが、地元の皆様のご協力をいただきながら、1日も早い完成を目指してまいります！



香り豊かな新茶を届けました！！

八十八夜にあたる5月2日、みやざき茶推進会議による知事への新茶の贈呈が行われ、西臼杵管内からは西臼杵地区協議会の小笠秀哉会長が出席し、釜炒り茶を贈呈しました。

知事は、みやざき茶推進会議より作柄について説明を受けた後、香り豊かな新茶を、味わい深く飲まれていました。

また、河野知事は「平成26年には全国茶品評会が本県で開催されるので、それを契機として今以上に茶業を盛り上げて欲しい」と茶業関係者のみなさんを激励しました。

昨年は、西臼杵地区が日本一の産地となっている釜炒り茶が「みやざき釜炒り茶 釜王」としてみやざきブランドに認証されました。今後も本県茶業の益々の発展が期待されます。



知事室にて新茶の贈呈



愛がん鳥類の違法捕獲取締を行っています！



新緑の季節を迎え、小鳥が巣立つこの時期を狙って違法捕獲が集中する傾向にあるため、西臼杵支庁では違法捕獲の取締を実施しています。

これまで野鳥の中で唯一、メジロについては愛がん飼養を目的とする捕獲は市町村の許可を取ることにより認められていましたが、平成24年4月からは原則許可を行わず、捕獲が出来なくなりました。



【メジロ（目白）】

全長約12 cmで、スズメよりも小さい。緑がかった背と暗褐色の羽を持ち、雌雄同色。目の周りの白い輪が特徴。



西臼杵地区防災対策会議

梅雨や台風シーズンを前に、西臼杵支庁管内の各防災機関の連携と危機管理体制の強化を図ることを目的に、5月20日に西臼杵支庁及び西臼杵3町の防災担当者、高千穂警察署、県と防災協定を締結している建設業協会ほか3協会の代表者が出席して、西臼杵地区防災対策会議を開催しました。

会議では、地震や台風などに伴う大規模災害に備えて、各機関の異常気象時の情報連絡体制について確認しました。

また、平成17年台風14号による災害時の現場指揮系統の不備や情報混乱などといった反省点とその対応策についての討論、地すべりが想定される現場での避難誘導に係る情報連絡系統の確認、幹線道路の国道218号が道路災害で通行不能になったという想定で、災害関連情報図や資機材保有図を基に迂回路や看板設置箇所を確認するなど、活発な意見交換が行われました。

今回の会議を終え、災害から県民の生命と財産を守るために、各関係機関と連携を図り情報を共有することによって、**迅速かつ的確な災害対応に努めたい**と改めて感じました。



西臼杵地区防災対策会議の様子

【お知らせ】民泊受入家庭の募集について

～修学旅行で訪れる学生を受け入れてみませんか～

フォレストピア高千穂郷ツーリズム協会では、高千穂町、日之影町、五ヶ瀬町、諸塚村、椎葉村の5町村で民泊型の教育旅行の受入を行っています。

5町村の農林業、歴史・文化や暮らしにふれることのできる民泊型教育旅行は、訪れる学生にとってより良い学びの場となるだけでなく、受け入れる家庭や地域がもっと元気になる原動力となることでしょう。

民泊受入をしてみたい方や少しでも興味のある方は、是非、各町の連絡先までお問い合わせください。

＜お問い合わせ先：各町「民泊担当者」＞

○一般社団法人高千穂町観光協会

0982-73-1213

○日之影町観光協会

0982-78-1021

○五ヶ瀬町役場地域振興課

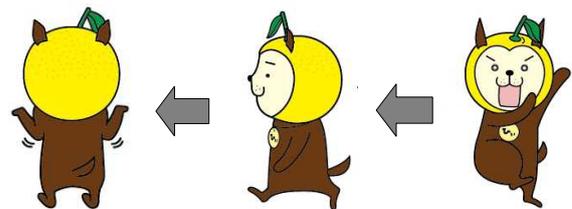
0982-82-1717



編集後記

西臼杵支庁に赴任して、2ヶ月が過ぎました。最近では、散歩で少し住宅街を離れるだけで、美しい新緑、橋の上から眺める壮大な渓谷、流れる川の音など、体いっぱいにはげ大な自然を感じられ、心身ともにリラックスでき、素晴らしい住環境に喜んでいるところです。

さて、梅雨の季節に入りますと、大雨等による災害の危険性が高くなります。支庁、役場、関係団体等による防災に関する会議や訓練なども行われたところです。常在危機の精神が再充填されました。(猿)



*西臼杵支庁の業務等について、ご意見、ご要望などありましたら下記までご連絡ください。

◎お問い合わせ先

宮崎県 西臼杵支庁 総務課

TEL 0982(72)2181 FAX 0982(72)3760

URL http://www.pref.miyazaki.lg.jp/contents/org/chiiki/shityoson/nishiusuki_shityo/index.html